



SESERAGI-MISHIMA Rotary Club

Weekly Report

せせらぎ三島ロータリークラブ週報

2008~2009年度 RI会長 李 東建

RIテーマ **Make Dreams Real 夢をかたちに**

クラブ会長基本テーマ「20年の生業を基に、仲間を増やそう」

会長 大房正治 副会長 山梨一正 幹事 鈴木政則

第950回 例会

司会：遠藤正亀君 指揮：土屋巧君

国歌斉唱

ロータリーソング「我等の生業」

2009.5.8 (金) 曇り

事務所 三島市大社町17-4

TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会



撮影：山本章君

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 大房正治君



大型連休は皆様どの様に過ごされたのでしょうか？私は孫を連れ家族で箱根に行き楽しいひと時を過ごしました。孫にとっては良い思い出になったと思います。その連休のさなかに世界中は新型インフルエンザが蔓延して大変なことになっています。現在感染しているのが2,000人以上、死者は44人となっています。今後パンデミック〔地球規模の大流行〕の状態になってくるのではないかと危惧します。実は昨年11月の議会でタイミングよく新型インフルエンザについて質問をさせていただきました。

WHO〔世界保健機構〕によりますと新型インフルエンザのフェーズ定義概要は、フェーズ3はヒトから新しいインフルエンザの感染が確認されているが、ヒトからヒトへの感染はない。フェーズ4は、ヒトからヒトへの新しいインフルエンザの感染が確認されているが確認集団は小さく限られているとの事です。現在はフェーズ5です。ヒトからヒトへの新しいインフルエンザの感染が確認され、大きな集団発生が見られる。パンデミック発生のリスクが高まり非常に恐ろしいことで、国を挙げた検疫態勢をとって貰いたいものです。5月1日に三島国際交流協会の総会に出席し世界に蔓延している新型インフルエンザの話に触れるのか？興味がありました。また、決算の発表があり積立金が2,000万円位ありました。「生きたお金の使い方をしてもらいたいな！」と勝手に思い込んでおります。

今日は10時より三島市買物袋持参運動推進協議会に出席。三島市は20年10月15日よりレジ袋無料配布中止が決まりました。19年には15.5%だったのが21年3月にはなんと84.8%になり皆様がCO2削減に力を合わせ貢献しているのが感じられました。ロータリアンも環境問題に関心を持ち「マイ箸・マイバック」を日頃持参していただきたいと思ひます。

幹事報告

幹事 鈴木政則君

- 4月26日 日曜日は米山梅吉記念館春例祭に多数参加いただきましてありがとうございました。
- ガバナー事務所より、会員増強について再度お願いします。
- 本日、例会終了後、Bテーブルで理事・役員会を開催します。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	31/39	79.49%	36/39	92.31%
今回	30/39	76.92%	会員総数	39名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

新井さん、金澤さん、兼子君、杉山君、保坂君、山口雅君、山上君、米山君、渡邊君

おめでとう

会員誕生日 5月13日 望月保延君

入会記念日 5月12日 内田憲一君

スマイルボックス

Eテーブル会：4月24日に丸平さんと、次年度会長・幹事に参加いただき楽しいテーブル会ができました。少しですがスマイルします。

西原克甫君：4月29日、環境ボランティア金曜日会主催の“地球にやさしい街づくり”「第15回空き缶やタバコなどの投げ捨てストップキャンペーン」に内田さん、石井邦夫さん、山上さん、また石井さんのご友人には、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。おかげさまで、市内の中学、高校生557名と大人を加えて、総勢約600名で無事に実行することが出来ました。ご参加いただきました方々に重ねて感謝いたします。

矢岸貞夫君：先日のゴルフ同好会コンペ、ご苦労様でした。次回も頑張ります。よろしくお願いします。

■審議事項■

1、タイ自転車贈呈式の件

根津小委員長：今年は9月21日（月）にチョンボリーにて贈呈式となります。チョンボリーは、バンコクから約一時間位のところです。次の日にスリウォンクラブの例会に出席して帰国しますと9月20日から23日までの予定となります。・・・承認

2、古屋理事：IMのDVDを山本章会員がだいぶ頑張った値段で作成してくれましたので皆が見て感想や御礼を言って貰いたい。

委員会報告

20周年実行委員会 実行委員長 片野誠一君

下記の日程により、20周年実行委員会を開催しますので、全会員の皆様のご出席をお願いいたします。

- 5月22日（金）第4例会 20周年実行委員会担当
例会 14：40まで時間延長
- 5月29日（金）第5例会 例会終了後 20周年実行委員会 13：30～14：30
- 6月 5日（金）第1例会 20周年実行委員会
19：00～21：30時間延長
- 6月 6日（土）臨時例会 20周年実行委員会
18：30～21：30
- 6月 7日（日）20周年記念式典 開催
12：30集合

20周年実行委員会記念誌委員会

副委員長 山口辰哉君

記念誌用に皆様に取材をさせていただいています。まとめた原稿をFAX等でお送りしますので、確認の上ご返信ください。意にそぐわない文章、オレはもっとまともだ、などご意見もあろうかと思えます。遠慮せずにご指摘ください。よろしくお願いします。また、来賓等の祝辞で、まだいただいている原稿もあります。至急ご手配をお願いします。

第11回 理事・役員会議事録

日時：平成21年5月8日（金）

13時30分～14時

場所：Bテーブル

出席者：大房 澤田 古屋 西原 矢岸 鈴木 中村
野中 片野 小林 遠藤 中山

欠席者：山梨 兼子 保坂 渡邊 宮澤

オブザーザ：なし

記録者：中山

司会：鈴木

卓話

クラブ協議会「地区協議会報告」

国際奉仕委員会

次年度国際奉仕プロジェクト委員 根津延和君

世界社会奉仕小委員会より、“水、保健と飢餓救済、識字率向上”を共通のテーマとして相手のニーズにあった国際奉仕活動をしてほしいという要望があった。具体的内容の一つとして当クラブのタイ放置自転車贈呈事業が紹介された。会場からは周年事業として学校建設にお金の援助をしたがうまくいかなかった失敗例なども紹介された。事業を行うにあたりロータリー財団のマッチンググラントの活用が推奨された。（助成金の申請締め切りは11月7日（土）の地区大会まで）

青少年交換小委員会より青少年交換プログラムを実行してほしいという依頼があった。日本では実行される件数が減少中ということであった。問題点は3年計画であること。費用が150～180万円かかること。留学する高校生はほとんどの場合1年間留年になること。海外からの交換留学生を受け入れるホストファミリーが少ないことがあげられた。利点としては語学力が向上することがあげられた。

米山記念奨学会部会

矢岸貞夫君

米山記念奨学会事業と学友会の説明がなされた。

1. 米山記念奨学会事業とは、全国のロータリアンの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。

2. 学友会とは、奨学期間を終了した米山学友（元米山記念奨学生）と現役奨学生によって組織される会です。

次回卓話



5月15日（金）18時30分
親睦例会